

凍結検体の移送（持込み・持出し）について

受精卵凍結の増加に伴い、転居などを理由に受精卵や配偶子（精子・卵子）の移送が増えています。凍結受精卵や配偶子の移送は国内であれば比較的容易に行えるようになってきましたが、移送することによる損傷や紛失、取り換えなどのリスクが考えられます。

液体窒素の取り扱いに関する法律により一般の宅急便業者などに依頼することが出来ないため、当院では専門の輸送業者を通して移送することを推奨しておりますが、近郊であれば患者さまご自身で行うことも可能です。なお、移送に伴う様々なリスクについて当院では一切の責任を負いかねます。ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

凍結検体の移送をご希望の方は、ご自身で移送元・移送先のクリニックに移送の可否をご確認下さい



診察で『移送希望』とお伝えください、診察後移送の流れについて培養士より説明があります



移送同意書の提出、移送にかかる費用をお支払ください

下記の項目を当院までご連絡ください

① 移送手段

専門業者へ依頼・・・ご自身で手配をお願いします。

ご自身で移送・・・愛知近郊の場合は可能です。

② 移送の日時

移送当日の対応は基本的には平日午後（木曜・日曜・祝日除く）となります。

③ 持ち込みの場合は、凍結方法、凍結デバイス数、凍結個数（胚の場合のみ）

④ 他院または業者からの移送用タンク貸し出しの有無

次ページに詳細を記載しておりますので参考にしてください。

⑤ 移送元もしくは移送先の連絡先と担当者名

⑥ 専門業者を利用する場合の会社名、連絡先、担当者名

⑦ 移送最短経路

ご自身での移送される場合は最短経路を確認ください。ただし移送用タンク内に液体窒素が充填されているため公共の交通機関は利用できません。また、移送用タンクの返却が必要です。

⑧ 移送の所要時間（ご自身で移送される場合のみおしらせください）



件名に「凍結検体の移送の件」と記載していただき、必ずメールでご連絡をお願いします。

培養室 maruta-touketsu@maruta-art.com

時間： 月・火・水・金・土 8:30-17:00

木曜・日曜・祝日は対応をいたしかねます。ご理解くださいますようお願い申し上げます



費用について

※移送までにお支払いください

持ち込み

項 目	費 用
精子	35,000円
受精卵・未受精卵	35,000円

- ※ 初年度の凍結保存費用が含まれています。
- ※ 持ち込み時の移送用タンク貸し出しは無料です。

持ち出し

項 目	費 用
精子	55,000円
受精卵・未受精卵	55,000円

- ※ 必ず下記「その他」を確認ください。

2年目以降の凍結保存更新

項 目	費 用
精子	55,000円
受精卵・未受精卵	55,000円

- ※ 毎年の更新が必要です。

当院から移送(持ち出し)時の移送用タンクの貸し出し

	項 目	費 用
国内のみ	貸し出し費用	11,000円

- ※ 故意、過失にかかわらず移送タンクを破損、滅失させた場合弁償金として305,800円をお支払いいただきます。
- ※ 液体窒素の費用が含まれています

- ※ 費用は全て自費費用(税込み)です。
- ※ 移送に業者を手配される場合は、別途費用が必要です。
- ※ 取り違い防止・移送事故などの観点から持ち出しは推奨しておりません。
- ※ 価格は予告なく変更する場合がございます。

その他

凍結検体の持ち込みの際、下記の場合は当院ではお受けできません。ご注意ください。

1. 当院へ事前連絡なく移送した場合
2. 凍結検体に、氏名などの検体を特定する情報の記載がない場合
3. 海外からの移送において、税関等の手続きが行われておらず当院で対処が必要となる場合
(海外からの移送は必ず輸送業者をご使用ください)
4. 当院が日本語以外での対応が必要な場合

輸送業者の紹介（国内）

株式会社 Act One (www.acto-uno.com)

卵子提供を本業とする会社ですが、患者さまのニーズが大きいこともあり、関連業務として、凍結細胞輸送の業務を手掛けています。

ご夫婦の間に新しい命が授かって、新しい命がこの世に誕生する。

そんな瞬間もまさに人生の新たな第一幕の始まりと言えるでしょう。

アクトワンのロゴ・マークは、そんなご家族の幸せなひとコマを表現しています。

幸せな第一幕のスタートをより多くのご夫婦と共有したい！ これがアクトワンの願いです。

担当者は日本不妊カウンセリング学会認定 不妊カウンセラーの有資格者

LINEでのやり取りが可能、「**またARTクリニックの紹介**」とお伝えいただくと**移送費より10%割引**です。

対応する移送距離や状況などにより異なりますので、直接お問い合わせください。

問い合わせ：玉置（担当者）tel: 03-5244-4712 , [Email : info@acto-uno.com](mailto:info@acto-uno.com)

移送費用：東海 7.7 万円～、関西 9.9 万円～、関東 8.25 万円～（税込）

引越して転院することになった

天の転院に伴う引越して、今まで出張していた不妊治療クリニックに遠くなくなってしまった。転院先から遠くをクリニックに凍結精子・凍結胚を移管したい。

検査のために凍結胚を移管したい

凍結胚の着床前診断を受けるために、通院していたクリニックに保管してある凍結胚を移管実施するクリニックへ移管したい。検査後は移管のために元のクリニックに戻りたい。

夫の凍結精子を移管したい

妻の通院する不妊治療クリニックでは、TESE ができなかった。男性不妊専門クリニック、もしくはTESE を行った病院に保管されている凍結精子を、妻が通院している不妊治療クリニックへ移管したい。

病院に移管容器の準備がなかった

今の不妊治療クリニックから別のクリニックへ転院しようと思ったら、「凍結胚の移管の際のドライシッパーは自分で準備してください」と言われた。自分で凍結胚を凍めるのは不安がある。

凍結細胞の移管専門業者に依頼するのが安心で確実です

高性能なドライシッパーを使用し、確実に定温管理しながら、移管担当スタッフが「ハンドキャリアー」で移管します。クリニック間の移管の日程調整なども全てお任せください。

会社概要

商号 株式会社 Act One
所在地 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-15-11 内神田渋谷ビル3階
連絡先 TEL: 03-5244-4712 FAX: 03-5244-4713
Mail info@acto-uno.com
会社設立日 2015年7月7日
資本金 6,000,000円
代表者名 代表取締役 玉置 晴雄（タマキ ヒカオ）
取引金融機関 日本証券金融公庫東京支店 中央銀行労働支店 埼玉信用金庫神田支店
加盟団体 東京商工会議所
顧問弁護士 長友国際法律事務所 弁護士 長友 真典

アクセス 各駅からアクセス可能

株式会社 Act One
0120-954-157
03-5244-4712 03-5244-4713
info@acto-uno.com

受付時間 月曜日～木曜日、土曜日 ※金曜日、日曜日、年末年始は休業させていただきます。
※前日10時から午後9時まで

LINE 公式アカウント <https://line.me/tv/p/@acto-uno>

http://acto-uno.com

アクトワン 卵子提供

凍結胚 凍結精子 国内移管 サービス

株式会社 Act One

ハンドキャリアーでの運搬



公共交通機関を利用した移管

Act One はお客様の凍結胚や凍結精子を、他の方の荷物と誤認することなく、個別にハンドキャリアーで移管します。主に公共交通機関を利用して移管するまで、移管途中の事故のリスクもありません。Act One のスタッフが自分の荷物のように大切に、細心の注意を払って移管します。それが安心の証です。

豊富な実績

Act One は不妊治療のビジネスに携わる会社だからこそ、より一層患者様に寄り添った移管をすることができます。不妊治療で悩まれている患者様と日々接しているため、患者様キズに立った凍結胚、凍結精子の移管ができます。Act One はこれまでに、そんな皆様のご依頼にお応えし、豊富な移管実績を誇っています。

航空機輸送時の X線検査の回避



目視による危険物チェック

国内移管においても、航空機を利用して移管が必要な時もあります。一般的に飛行機に乗る時は X線検査による危険物のチェックがあります。大切な凍結胚や凍結胚が X線検査でダメになってしまったら…。Act One ならそんなケースでも安心です。事前に航空会社に届け出ることによって、目視によるチェックで X線検査を回避することが可能です。

病院・培養士との調整は Act Oneにおまかせ

お客様に移管元、移管先の両クリニックの承諾さえ取っていただければ、クリニックや担当する培養士との移管日程の調整は Act One が行います。クリニックによっては委任状が必要であったり、代理受取が必要なケースもありますが、そんな場合でも Act One が対応できます。

ドライシッパーを使った超低温管理移管



液体窒素による -196℃での移管

Act One なら高性能なドライシッパーを使って、凍結胚や凍結胚の超低温管理移管が可能です。Act One の使用する大型ドライシッパーは液体窒素により -196℃温度帯 (-150℃以下基準) に冷やられて約 2 週間もの長期間、お客様の大切な凍結胚や凍結精子を良好な状態で保つことができます。



！費用について
各都市間の移管費用の目安は以下となります。クリニックの所在地によって費用は異なりますので、正確な金額はお見積りをご依頼ください。（日本全国対応しております）

例）	東京都内～東京都内	44,000 円 (税込)
	東京都内～大阪市内	77,000 円 (税込)
	東京都内～札幌市内	120,000 円 (税込)

ご依頼からお届けまでの流れ

LINE、メールでお問い合わせ

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

お見積書の作成

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

移管契約書の締結

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

お支払い、移管日時決定

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

移管の実施

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

凍結胚の凍結や凍結胚の検査など、まずは LINE、メールで Act One にご相談

輸送業者の紹介（国内・国外）

グローバル株式会社 CryoSend (<https://cryosend.com/>)

2000 件以上の輸送実績があります。

配送は専任の輸送スタッフ（1名）が集荷から配達まで手運びで行う、安全性の高い、ハンドキャリア（現地に出向いて、手渡し）サービスあり。

国内外の輸送手配、輸出入に関わる手続き、書類作成のお手伝いをいたします。

対応する移送距離や状況などにより、輸送料金が異なりますので、直接お問い合わせください。

問い合わせ：小笠原（担当者）tel: 03-6214-2392，Email：info@cryosend.com

移送費用：移送費用：東海 7.15 万円～、関西 8.25 万円～(税込)

アジア 30 万円～、アメリカ 45 万円～


CryoSendが
凍結検体（受精卵・卵子・精子）輸送の
スペシャリストとして
お客様から選ばれる理由

- 凍結検体輸送のハンドキャリアは CryoSendだけ
- 極低温輸送のスペシャリスト
- ドライシッパーの取扱経験の豊富さ
- 国内屈指の輸送実績の多さ
- 世界各国クリニックとの連絡代行
- 諸外国の数多くの輸送規制を熟知
- ご要望に応じて輸送時の温度・配送ルートのトラッキングを提示




CryoSend

- 会社名 グローバル株式会社 CryoSend(クライオセント)
- 所在地 〒1103-0021 東京都中央区日本橋本町2-1-1 アス1(日本橋オフィス)
- TEL 03-6214-2392(9:00～18:00/月～金)
- Email info@cryosend.com
- 設立年 2009年12月
- 輸送実績 約1,500件(2019年8月時点)



CryoSend
凍結検体（受精卵・卵子・精子）輸送の
スペシャリスト



www.cryosend.com




ハンドキャリア輸送料金の目安



国内輸送料金の目安(東京起点)

関東地区	4.5万円(税別)
中部・東北地区	7万円(税別)
近畿地区	10万円(税別)
九州(沖縄含む)・北海道	15万円(税別)

国外輸送料金の目安(日本 東京起点)

韓国、台湾、香港	28万円(税別)
カンボジア、マレーシア	30万円(税別)
シンガポール、オセアニア	35万円(税別)
アメリカ、カナダ	45万円(税別)
ロシア、ウクライナ、ジョージア	45万円(税別)

※1 弊社に輸送時期を調整・決定できる場合は、上記の費用から割引が可能です。
 ※2 上記費用は、凍結受精卵または卵子20本まで、凍結精子10本までを基本とします。
 ※3 一般的な海外旅行のバイパスにて輸送を行う場合は、個別に御見積りいたします。
 ※4 お客様の地域によっては、上記料金と異なる場合がございます。

CryoSend IVF 輸送サービス ハンドキャリア輸送



私たち、CryoSendはお客様の大事な凍結検体を安全性の高い「ハンドキャリア輸送」にて輸送致します。

ハンドキャリア輸送とは

- 当社スタッフが、凍結検体をドライシッパーという輸送容器を使い、指定された医療機関から集荷・配達いたします。
- ドライシッパーは、マイナス196℃の極低温を約2週間保持でき、IATA(国際航空運送協会)にも認められた輸送専用容器です。
- 国外及び国内の一部地域への輸送では航空機輸送を行い、手荷物として機内へ輸送荷物を持ち込みます。
- 事前に関係各所へ連絡、書類申請等を行う事で空港でのX線検査を回避し、予期しない手続が必要な場合でも過去の経験を元に対応致します。
- 凍結検体(ヒト由来)の輸出入を規制している国でも申請手続きをサポートいたします。
- 輸送経験豊富なスタッフがお客様の質問に回答し、柔軟に対応いたします。

お手続きの流れ



- 1 お問い合わせ「下記の情報をお知らせください。」
 - お客様情報
 - 集荷・配達先の医療機関の名称
 - 輸送物および数
 - 集荷・配達希望日
- 2 御見積りのご提示
- 3 ご発注
 - Email等で契約書の確認・締結となります。
- 4 輸送代金のお支払い
 - 弊社指定の銀行口座へお振込して頂きます。
 - 入金を確認後、次のスタッフへ渡します。
- 5 輸送日程の調整
 - 双方の医療機関等へ連絡する前に双方のご担当者様をお知らせいたします。
- 6 輸送準備
- 7 輸送実行
- 8 輸送完了後の連絡

